



# KUSAMA INDUSTRIES CO.,LTD

# TIMES

クサマ工業通信

Vo. 8

2016年9月発行



## ご挨拶

ようやく朝夕はしのぎやすい季節となりましたが、今年の夏は本当に暑かったですね。

先日、大物の機械加工をお願いしている協力会社さんに訪問した時、工場内が涼しいなど感じたため、社長さんに聞いてみたところ、工場全体に冷房を導入したとのことでした。もちろん機械加工では温度管理はしたほうが良いですが大物の設備部品の加工でそこまでしている会社は少ないので「なぜ？」とっていると、社長さんがひと言「壊れちゃうだろ」と言われました。私は「えっ！工作機械が夏の暑さで壊れちゃうんですか？」と聞いたら、「人間だよ！」と。・・・やられました、製品や機械のためでなく、社員のための冷房でした。経営者として会社としてまだまだ未熟だなと感じた出来事でした。

(草間)

## 鑄造工場に向けて

### ビジョン実現のための第一歩



工場外観(左が事務所、右が工場)

住所：

愛知県碧南市  
福清水町 4-76-1

工場床面積：

672 m<sup>2</sup>

事務所床面積：

52 m<sup>2</sup>



工場内部

愛知県碧南市福清水町(本社から車で3分くらい)に鑄造を行うための工場を借りました。現在当社では鑄物は鑄物屋さんから調達しています。会社所在地の碧南市は昔から鑄物産業が盛んな町のため、当社も地元の多くの鑄物屋さんとの協力関係のもと「鑄物製品のことは任せ下さい」ということで事業をしてきました。ただそんな鑄物の町碧南でも、鑄物屋さんはこの10年で半数以上がやめてしまいました。将来に渡っての鑄物の安定供給を考えると自社で鑄物が作れるようになることはリスク管理として重要だと考えていました。また、お客様からの「こんな鑄物出来ないの？」や「この納期に間に合わせて！」と言った声にもっと応えていきたいという気持ちもありました。思い描いているビジョン実現のための第一歩としての取り組みです。まずは今までも行っていた砂型部門をこちらの工場に移転し、その後、仕上げ、ショットを内製化していくつもりです。そして将来的には電気炉を導入したいと考えています。ただ、会社としての母体を揺るがすようではいけないため、投資は出来るだけ抑えて、会社の財務内容をしっかり把握しながら一步一步進んでいくつもりです。